

楊ゼミナール		担当者職 氏名	教授 楊 光洙
ゼミナールの課題	財政問題の理解		
到達目標	このゼミナールは、財政学の理論や財政の問題認識を高めることともに、財政に関する特定の問題について、学術的・実地的な視点からその内容を解明し、その成果として「修士論文」を完成することである。		
授業科目名	財政学演習	学期 単位数	通年 8単位
授業計画	この授業では、主に「修士論文」を指導することとし、論文テーマと関連して租税論、支出論、公債論、地方税論、公共投資論、財政投融资論、財政政策論、財政思想論、税法論などに研究領域を分けて、必要な研究方法や分析方法、論文作成方法などについて指導する。特に、税理士を目指す受講者に対しては、日本の税制、租税政策、税法などについて重点的に指導を行う。授業は、受講者自らが選んだ研究課題について調査、分析、発表、討論する形式をとる。		
学生に対する評価	<p>【成績評価の基準】</p> <p>A (優) … ほぼすべての項目において優れている。</p> <p>B (良) … すべての項目において望ましい水準に達している。</p> <p>C (可) … 一部の項目において望ましい水準に達している。</p> <p>D (不可) … 過半の項目において望ましい水準に達していない。</p> <p>【成績評価の方法】</p> <p>修士論文・・・100%</p>		
テキスト	研究課題に応じて提供する		
参考文献	研究課題に応じて提供する		
備考			